新座柳瀬分校 進路指導部

共に学び 絆を深め 互いに高め合う
～ 笑顔 意欲 自信 ～

埼玉県立所沢おおぞら特別支援学校 新座柳瀬分校
進路だより

第12号　R8.3.9発行

（特別支援学校卒業生による）進路講演会

3/4（水）に進路講演会を実施しました。日頃より職場体験等でお世話になっている学校近隣の企業様より２名の特別支援学校卒業生の方をお招きして講話をいただきました。勤務形態（勤務時間や勤務する曜日）、仕事で大変なことややりがいに感じること、働く上で心がけていること、休日の過ごし方、学校時代のこと、在学中からやっておいたほうがいいと思うこと、これからの目標などについお話いただき、その後生徒からの質問にも答えていただきました。

生徒はメモ帳を片手に先輩方の話にしっかり耳を傾けていました。「シフト制」など今まであまり馴染みのなかった言葉、初給料では家族にお寿司を御馳走したこと、働く上で心がけていることや生徒へのアドバイスでは「コミュニケーションの基本はあいさつから」「スタッフの名前を覚えて、相手を名前でしっかり呼ぶこと」「敬語をしっかり使えること、相談をできるようにすること」「部活動（サッカーやバスケットボール）の経験が、周りを見て動くという今の仕事にも活きている」といったお話をいただき、とても有意義な時間となりました。大変お忙しい中、また風の強い中、新座柳瀬分校に足を運んでくださった２名の先輩方、本当にどうもありがとうございました！

本年度もたくさんの方に来校いただきました！

新座柳瀬分校も開校して２年が経とうとしています。本年度も多くの企業の方に来校いただき、学校の様子を見ていただきました。7/1（火）と2/5（木）に実施した「企業・就労支援機関様向け学校公開」では２回で合わせて５５名の方が来校、その他にも、「中小企業家同友会」の皆様や個別にお越しいただいた福祉事業所や企業の方々など３０名近くの方が学校に足を運んでくださいました。来校された方のトータルの人数も昨年度と比べて 1.3 倍程度増え、多くの方に分校について知っていただく機会となりました。あらためまして、この場を借りてお礼申し上げます。

来年度は開校３年目となり、いよいよ全学年が揃います。１年後には初めての卒業生も巣立ちます。すでに本年度の現場実習でお世話になっている企業・事業所の方々、来年度以降の実習でお世話になる方々、ハローワークや各地域の就労支援センター等の就労支援機関の皆様、色々な方々と連携を深めながら、分校の歴史を積み重ねていきたいと思っています。